

社会科 学習指導案

1. 日 時 令和2年〇月〇日（〇）第〇時限
2. 場 所 第6学年〇組教室
3. 学年・組 第6学年〇組（〇名）
4. 単元（題材）名 明治の新しい国づくり（使用図書は、教科書：日本文教出版）

5. 単元（題材）の目標

我が国の幕末から明治にかけての国内の変化について、当時の世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、地図や年表などの資料で調べたりしてまとめ、当時の人々のくらしや文化の変化を考え表現することを通して、我が国の当時の歴史上の主な事象や我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解するとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

6. 本単元におけるタブレット PC 端末等の活用方法（活用場面）と期待される効果

- ・教員の配付資料や個人の考えを瞬時に児童個人に共有することができる授業支援ソフトの機能を活用することで、多様な考えや意見を交流する活動を充実させ、児童の思考力や表現力をより生かした対話的な学びの推進につながることが期待される。
- ・児童が疑問に思ったことや追究したいこと等が生じた場面において、一人一台のタブレット PC を用いることで、必要な情報を調べたり、情報をまとめたりする力（情報活用能力）が養われることが期待されるとともに、学習課題の解決に向けて粘り強く取り組むことにつながることが期待される。

7. 使用する機器・教材等

- ・学習者用タブレット PC
- ・電子黒板
- ・授業支援ソフト 等

8. タブレット PC 端末等活用形態（該当するものにチェックを入れてください）

- ☒ 1人1台 ☐ 学習班に1台 ☐ その他（ ）

9. 単元（題材）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①幕末から明治にかけての世の中の様子、当時の人物の働きや代表的な文化遺産などについて地図や年表などの資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、我が国の当時の歴史上の主な事象を理解している。 ②調べたことを地図や年表や文などにまとめ、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	①幕末から明治にかけての世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、我が国の当時の歴史の展開を考え表現している。 ②開国による欧米の文化の影響と明治政府の諸改革を関連付け総合し、我が国の歴史の展開を考えたり、学習したこと基に、当時の人々のくらしや文化の変化を考えて、適切に表現している。	①幕末から明治にかけての国内の変化について、社会的事象から予想や学習計画を立て学習を振り返ったり見直したりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

10. 単元の指導と評価の計画（全6時間）

時間	○ねらい	○主な学習活動・内容	□資料	評価方法と【評価規準】
1 (本時)	○人々の暮らしに様々な変化が起こったことを確認するとともに、学習問題をつくり、今後の学習の見通しをもてるようにする。	○江戸時代と明治時代のまちの様子を見比べながら、気づいたことや変化について話し合い、問いを見いだす。 ・乗り物 ・建物 ・髪型	□江戸時代と明治時代のまちのの様子 の絵図	・ワークシート(タブレットPC)の記述内容や発言内容などから、世の中の様子の変化などに着目して、問いを見いだしているかを評価する。【思-①】 ・ノートの記述内容や発言内容などから、学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっているかを評価する。【態-①】
2	○日本が結んだ条約について調べることを通して、開国した経緯や理由を理解できるようにする。	○日本が開国したことや結んだ条約について調べる。 ・日米和親条約 ・日米修好通商条約	□黒船来航の様子を伝える絵図	・ノートの記述内容や発言内容などから、開国した経緯や理由、条約の内容を理解しているかを評価する。【知-①】
3	○当時の国内の混乱のようすを調べることを通して、天皇中心の国家をつくる運動が起こり、武士の世の中を終わらせることにつながったことを理解できるようにする。	○開国後の国内の影響について調べる。 ・世直し ・打ちこわし ・江戸城の明けわたし	□米の値段の移り変わりグラフ □百姓一揆グラフ □政権を天皇に返す絵図	・ノートの記述内容や発言内容などから、開国から倒幕までの主な事象を理解しているかを評価する。【知-①】
4	○明治政府の諸改革について調べることを通して、明治政府がどのような世の中をつくっていったのかを考え表現できるようにする。	○明治政府の諸改革について調べ、どのような方針で行われているか考える。 ・五箇条の御誓文 ・廃藩置県 ・四民平等	□五箇条の御誓文の図 □廃藩置県絵図 □四民平等絵図	・ノートの記述内容や発言内容などから、明治政府の諸改革の方針について考え表現しているかを評価する。【思-①】
5	○明治政府の政策について調べ、欧米からの影響を受けながら我が国の近代化が進んだことをふまえ、明治政府の諸改革が、世の中にどのような変化をもたらしたのかを考え表現できるようにする。	○明治政府が推し進めた政策について調べ、世の中にどのような変化が起こったのかを考える。 ・徴兵令 ・地租改正 ・岩倉使節団	□富岡製糸場絵図 □地租改正の測量の様子 の絵図	○ノートの記述内容や発言内容などから、調べたり学習したことを基に、明治政府の政策や諸改革と関連付けて、幕末から明治にかけての人々の暮らしや文化の変化を考え表現しているかを評価する。【思-②】
6	○明治時代の人々の暮らしについて興味をもって調べたり、時代の変化について年表にまとめたことを通して、日本は近代化によって人々の暮らしや文化にも変化が起こったことを理解できるようにする。	○調べたことをもとに、幕末から明治の歴史的事象や世の中の変化についてノートや年表にまとめる。 ・文明開化 ・明治維新	□就学率の変化のグラフ	○ワークシート(タブレットPC)の記述内容や発言内容などから我が国は明治維新を機に、近代化が進み、人々の暮らしや文化に変化が起こったことを文にまとめ、理解しているかを評価する。【知-②】

※指導に生かす評価を行う代表的な機会については「・」を、その中で特に学級全員の児童の学習状況について、総括の資料にするために記録に残す評価を行う機会には「○」をつけている。

11. 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・人々のくらしに様々な変化が起こったことに着目し、問いを見いだし、学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しをもつ。

(2) 本時の評価規準

- ・江戸時代と明治時代の世の中の様子の変化などに着目して、問いを見いだしている。【思-①】
- ・幕末から明治時代にかけての日本の歴史の展開について調べていくための予想や学習計画を立て、学習問題の解決の見通しをもっている。【態度-①】

(3) 本時の判断基準（例）

十分満足できる	おおむね満足できる	努力を要する子どもへの支援
・明治時代の人々のくらしや街のようすが、西洋の影響を受けていることに着目し、江戸幕府の外交政策と関連付けて、江戸時代から明治時代の変化について問いを見いだしている。(思①)	・人々のくらしの変化や、街の建物など街のようすの変化などに着目して、江戸時代から明治時代の変化についての問いを見いだしている。(思①)	・人々の服装や、街中にあるものや、建物に使われている素材に着目させることで、どのように変化しているかを捉えさせる。(思①)
・江戸時代から明治時代への変化について、社会の変化の背景にある事象などを捉える視点で調べたいことを明確にし、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。(態①)	・江戸時代から明治時代への変化について、調べたいことを明確にし、予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。(態①)	・今までの学習を振り返らせたり、友だちの考えを参考にさせる。(態①)

(4) 本時の学習過程

時間	学習活動（○）	指導上の留意点（■）	タブレット PC 端末の活用のポイント（□）	評価規準（評価方法）
導入	○2枚の絵（江戸時代末期と明治時代初期）から時代の変化の様子を個人で見付ける。	■日本橋・江戸・品川で1つのグループになるように、教員が絵図を児童の端末に配信する。 （家庭学習で事前に配信）	□資料配付 1人1台端末に絵図とワークシート（データ）を送る。	
展開	○ワークシート①（データ）を作成する。 【予想される児童の反応】 ・服装が和服から洋服に変化している。 ・建物が瓦の屋根かられんが造りになっている。 ○同じ担当同士で集まり、お互いに気付いたことを伝え合う。	■事前に家庭課題として出していたワークシート①を再度見直し作成・確認するように伝える。 ■新たに気付いた事を追記する様に伝える。		【思-①】 江戸時代と明治時代の世の中の様子の変化などに着目して、問いを見いだしている。(ワークシートの記述内容や発言内容など)

	○元の3人1組のグループに戻り（日本橋・江戸・品川），資料作成の役割分担を決め，チームで1つのワークシート②（データ）を作成する。 ○グループの代表1人が発表する。 【予想される児童の反応】 ① どのよう変化したか？ ・ヨーロッパ風に変化した。 ・交通手段が増えた。 ・街の文明が発展した。 ② 一番疑問に思ったことは何か。 ・なぜ急に服や街がヨーロッパ風になったのだろうか。 ・なぜ短い期間でこれまでなかったものが街に登場したのだろうか。	■班でどのように変化したかと疑問に思うことを話し合うように伝える。 ■児童同士で資料を送り合い，1つのデータにまとめるように児童に伝える。	□協働での意見整理 ・データを児童が送り合い，1つの資料にまとめる。	
まとめ	○班で共有した疑問や発表された疑問を集約しながら，【課題】（単元を見通した問い）をつくり全員で共有する。			
	【課題】 （例）「なぜ短期間で人々のくらしや街のようすが変化したのだろう。」 「江戸から明治へ時代が移り変わる時期にどのようなことがあったのだろう。」			
	○班で共有した疑問や【課題】をふまえて，これからどういうことを調べたいかをワークシート③（データ）に書く。	■ワークシート③（データ）に記入し，教員側（親機）に送るように伝える。 ■黒板に掲示している友だちの意見を参考にしてもよいことを伝える。	□資料配付・回収 ・一人一台端末にワークシート③を送り，回収する。	【態-①】 学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て，解決の見通しをもっている。（ワークシートの記述内容や発言内容など）